

# アットホーム 空き家・空き地バンク通信 Vol. 1

(アットホームは、空き家・空き地バンクを通じて自治体さまを応援しています)

2017年10月から国土交通省のモデル事業として運用を開始しました「全国版空き家・空き地バンク」に参画いただいている自治体の皆さまに、空き家・空き地バンクの有効活用に向けた情報として、こちらの冊子をお届けいたします。

## 「全国版空き家・空き地バンク掲載状況」

【2019年3月31日時点】

参画自治体：395 掲載物件：4,712 成約実績：1,232



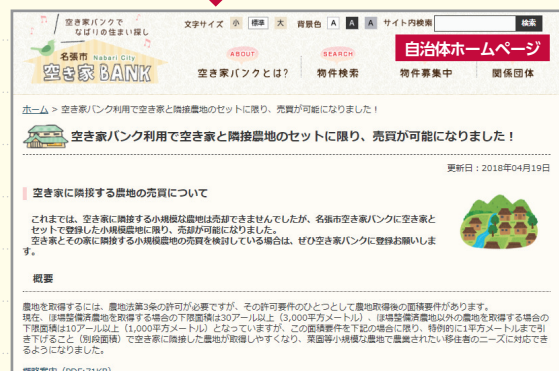
# 1.お知らせ

当社が運営している「自治体版空き家・空き地バンクサイト」に関しましては、2019年度までは無償でご利用いただき、2020年度からは有償化を検討している旨をご案内しておりました。しかしながら、自治体の皆さまから頂戴したご意見や、少子高齢化が進み、空き家問題が深刻化している社会的な背景と、広く皆さまのお役に立てるという面を考慮し、当事業を社会貢献事業と位置付け、2020年以降も「自治体版空き家・空き地バンクサイト」を完全無償でご提供させていただきます。なお、当社では、不動産情報サービスのパイオニアとして50年にわたり培ってきたノウハウを活かし、これからも「空き家・空き地バンクサイト」を中心に、自治体さまのお役に立てる取組みを行ってまいります。

## 2.自治体をピックアップ〈三重県名張市のご紹介〉

「自治体版」で提供させていただいている三重県名張市のご担当の方にお話を伺いました。

三重県名張市は四季の変化に富んだ豊かな自然、古を偲ぶ歴史と文化が息づく街並み、ベッドタウンとして発展した閑静な住宅街があるいくつかの顔をもっています。サイトはパステルカラーを配色し、柔らかくあたたかいイメージで若い女性を意識したサイトを構築。また、自治体ホームページへ誘引したいコンテンツに関しては、左側にオリジナルバナーを作成した上(下図参照)、ランディングページを經由させホームページにリンクさせるなど、ユーザー目線のページ構成となっています！



### 3.市況データ

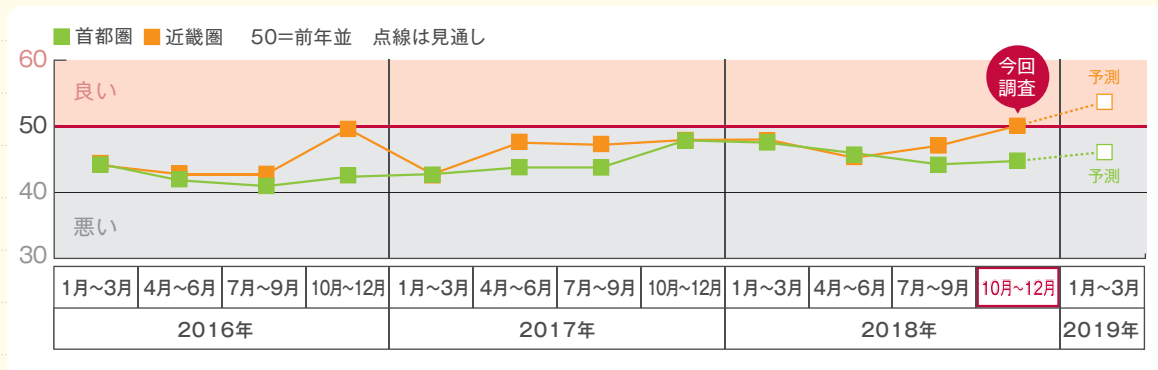
地場の不動産会社における景況感の声を集めました(2018年10~12月期) ※アットホーム調べ

本調査で用いている値は、地場の不動産店に、自社の「業況(\*注1)」に関するアンケートを実施し前年同期と比較して「良かった(100)」「やや良かった(75)」「前年並み(50)」「やや悪かった(25)」「悪かった(0)」でご回答いただいたものの平均です。

※50を境にそれ以上なら「良い」、それ以下なら「悪い」を意味しています。\*注1 業況:各業種別、企業規模別などに判断する、ある時期の景気の状況。

#### 売買仲介の景況感

- 雇用所得や個人消費の増加などを背景に近畿圏が好調で調査開始以来最高(2018年10~12月期50.2→見通し54.7)
- 首都圏は堅調に推移(2018年10~12月期45.2→見通し46.7)



#### 首都圏の不動産店の声 (抜粋) ※アットホーム調べ(2018年12月)



売却依頼の査定が増えた。使用していない相続不動産の売却が増えた。(神奈川県鎌倉市)

投資目的での外国人のお客さまが増えた。(埼玉県狭山市)



インバウンドバブルはそろそろ終焉。消費税率の引き上げをにらんだ購入客が散見された。(京都府京都市)

現金のお客さまが増えた。(大阪府和泉市)



#### 調査概要

- 対象/北海道、宮城県、首都圏(1都3県)、静岡県、愛知県、近畿圏(2府1県)、広島県、福岡県の13都道府県のアットホーム全国不動産情報ネットワーク加盟店のうち、都道府県知事免許を持ち5年を超えて仲介業に携わっている不動産店の経営者層
- 調査期間/2018年12月13日~12月24日(四半期毎に調査)

本調査結果およびバックナンバーは当社サイト(<https://athome-inc.jp/>)のニュースリリース「市場動向」からご覧いただけます。

Real Estate Circulate and Trend Magazine

## 不動産流通

不動産市場の動向  
ビジネストレンドが  
この一冊で!!

不動産業界  
唯一の  
専門月刊誌



毎月5日発行・B5判

年間購読料

10,080円(税・送料込)

定価

926円(税・送料込)

購読のお申込み・お問合せは  
<https://shop.re-port.net/>  
Tel.03-3580-0791  
Fax.03-3580-7610

発行: 株式会社不動産流通研究所  
編集協力: 国土交通省土地・建設産業局不動産業課、  
住宅局住宅総合整備課

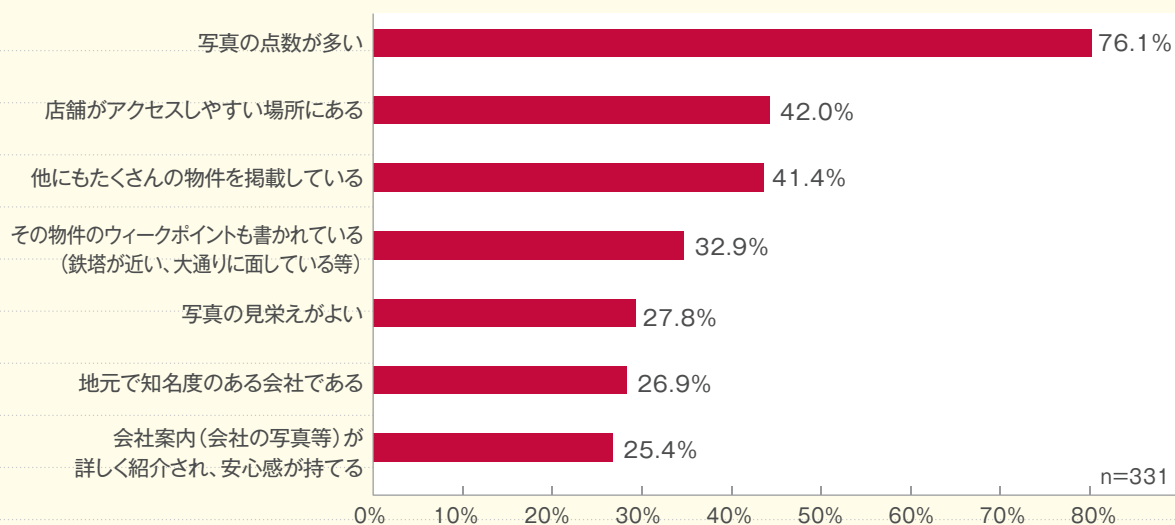
## 4.ワンポイントアドバイス

### 写真掲載の必要性(物件写真で「魅せる」)

キャッチコピーと同様に物件情報に必要不可欠なのが物件写真です。エンドユーザー向けの意識調査では、多くのエンドユーザーが物件写真について、不動産情報サイトを閲覧して問合せ・訪問したい不動産会社を選ぶポイントおよび特にポイントとなるものと回答しています。写真掲載の点数や見栄えの良し悪しが**住まい選びに大きく影響**します。

### Q. 問合せや訪問を行う際に不動産会社を選ぶ時のポイント・気にする点は？

※複数回答・上位7位までを表示



▲不動産情報サイト事業者連絡協議会(RSC)「不動産情報サイト利用者意識アンケート」(2018年度)より

### アットホームは、不動産にかかわる皆さまのお役に立てるよう、さまざまなサービスをご提供します。

当社は1967年に我が国で初めて不動産情報サービスをスタートし、現在、全国55,000社以上\*のアットホーム加盟・利用不動産店の方々へ不動産情報メディア・不動産業務ソリューションなどを提供しております。このたび「全国版空き家・空き地バンク」を通じて自治体さまを応援して参りますので、何かお困りの点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

**at home**



詳しい内容につきましては、お気軽にお問い合わせください。

### アットホーム「空き家・空き地バンクサイト」相談窓口

●ナビダイヤル Tel.0570-01-1967 ●PHS、IP電話の方はこちらまで Tel.045-330-3410 ●Mail : akiya\_soudan@athome.co.jp